



Press Release

愛媛県立南宇和病院ふれあい看護体験の実施について

愛媛県立南宇和病院内で、看護師の職業体験を行う「ふれあい看護体験」を下記のとおり実施しますので、お知らせします。

昨年度まで、県立南宇和高校の生徒を対象に実施していましたが、今年度は、より早い段階から医療・看護職に興味を持ち将来のキャリア選択の一助となるよう愛南町内の小学生にも対象を広げ実施します。

1 日 時

令和8年7月29日（水） 13:30～15:30

2 場 所

愛媛県立南宇和病院

- ・ 4階病棟
- ・ 2階大会議室
- ・ 2階小会議室

3 参加者

愛南町内にある小学校の児童7名

愛媛県立南宇和高校の生徒8名

4 内 容

- (1) オリエンテーション
- (2) 看護業務体験
- (3) 意見交換会
- (4) アンケート

【問い合わせ先】

愛媛県立南宇和病院

事務局 庶務係 鹿渡（かど）

電話番号：0895-72-1231(内1226)

メール：minamiuwabyoin@pref.ehime.lg.jp

ふれあい看護体験について (報道機関配付用資料)

【ふれあい看護体験とは】

近代看護の母フローレンス・ナイチンゲールの誕生日（５月１２日）にちなんで制定された「看護の日」を記念し、全国で様々な行事が開催されており、愛媛県看護協会においても看護の日記念行事として「ふれあい看護体験」が計画されています。愛媛県立南宇和病院においても、看護の仕事について知っていただく機会として企画・開催しているものです。

「ふれあい看護体験」は、看護職を目指す中学生・高校生などが、病院や福祉施設などで看護師や患者さんと直接触れ合うことで、看護の仕事や人の命について理解を深め、看護への関心を高めることを目的とした体験学習です。今年度からは、対象を小学生まで広げ、早い段階から医療・看護職に興味を持ち、将来のキャリア選択の一助となることを期待しています。

【目的】

患者さんや医療従事者と触れ合うことで、医療・看護への関心を高め、理解を深めることを目的としています。また、若い世代に医療・看護に関心を持つ機会を提供することで、病院が地域社会へ貢献していることを知る機会としています。

- 1 臨床で提供している看護を体験することで、看護の仕事の魅力を知り、看護職に興味を持ってもらう。
- 2 医療関係者と直接話すことで看護師の仕事に対する理解を深め、将来のキャリアを考えるきっかけにする。
- 3 看護師の仕事内容や患者さんとの関わり方、命の大切さを学ぶ機会とする。
- 4 若い世代が医療や看護について理解を深め、関心を持つ機会を提供する。

【参考：愛媛県立南宇和病院における近年の開催状況】

年度	開催日	参加者	備考 (参加申込者)
R 8	7月29日(水)	7名(愛南町内の小学5～6年生) 8名(南宇和高校1～3年生)	15名
R 7	7月31日(木)	8名(南宇和高校1～3年生)	8名
R 6	7月31日(水)	12名(南宇和高校1～3年生)	14名
R 5	7月14日(金)	5名(南宇和高校1～3年生)	6名
R 4	※R2～4は、コロナ禍につき未開催		
R 3			
R 2			
R 元	5月17日(金)	5名(高齢者施設職員)	5名